

おひざにだっこでおはなししましょう ~読み聞かせ、どうしてる?~

【場面設定】対象者：2歳児の保護者、場所：〇〇保育所、時間：60分、


※図書館司書又は読書ボランティアの方と一緒に進める。

作成班

C

【ねらい】読み聞かせの悩みや工夫などの交流を通して、自分の読み聞かせを振り返るとともに、それぞれの実情に応じてこれからの読み聞かせに活かそうとする。

【準備物】主催者：名札、ワークシート、アンケート用紙、筆記用具、絵本

時間	アクティビティの展開例	留意点	備考
(分)	名札作り	7ルネム、簡単な住所(〇〇市〇〇町) 席は自由、アズライク後座席 入口のあみ配子 → アズライク時 & 後の席取り ワークシートの「思い出しよう」に記入を願います。 ・好む本の名とその理由 → 自己紹介時に発表	 あみ配子の中に入った名刺を回収する
15分	アズライク → 図書館ボランティアの自己紹介、主旨・ルール説明。 アズライク寸前「おはなしかぶ、図書館 → 読み、参加者 → 登場人物(あみ色に絵をかき)、ボランティア → かぶ役		
10分	人数に応じてグループ分け(あみ色)。 グループ内での自己紹介(7ルネム、簡単な住所)。 好む本の名と理由。 タイトル、おもしろいところ、 <エピソードを話そう>。		
5分	<考えよう>		
20分	<考えよう、話し合おう>		
5分	<学習と振り返りしよう> 図書館の方へ「読み聞かせの感想」を紹介する。		
5分	終了、片付け		

<メモ>

文部科学省のアンケートは不要だろうか?

(読書活動の目的は「字、学習、やむを得ない場合は」ではなくて「参加者の説明が必要」)